

令和7年度事業報告

1. 概要

我が国の経済は、緩やかに回復しているものの、依然として物価上昇が続き、特に中東情勢の緊張で原油価格の高騰は日本経済の多方面に大きな影響を及ぼしています。また、人口減少の進行と少子高齢化の加速により、地域社会や各産業分野における労働力不足は一層深刻化しています。

その中で、シルバー人材センターは、高齢者に多様な就業機会を提供するとともに、生きがいの充実や健康の保持増進を図り、地域社会の活性化に寄与する重要な役割を担っています。そのため、令和7年度も、「会員拡大」を最重要課題とし、入会説明会を取り入れた映画上映会を開催するなど積極的に入会促進に取り組んだことにより、新たに183名の会員が登録となりました。しかし、高齢を理由とした退会者の増加により、年度末の正会員数は、前年度を下回る結果となりました。

事業実績については、請負事業の契約金額は、前年比0.67%増の447,146,254円となり、前年度を上回る結果となりました。一方、派遣事業の契約金額では、就業延人員の減少により、前年度比0.7%減の162,329,109円となりましたが、請負と派遣を合わせた契約金額では、0.31%増となり、前年度を上回る結果となりました。

このように会員数は減少となりましたが、契約金額は前年度を上回る実績となりました。

また、フリーランス新法の対応として、包括契約への移行に向け関係機関と協議を行い、契約様式の調整を行いました。

安全就業については、危険な作業の回避、安全意識の徹底を目的に安全巡回指導を行い、安全対策会議等で事故情報の分析と再発防止に努めました。

2. シルバー事業実施状況

(1) 新規会員の増強及び退会抑止

センター事業の周知を目的とした広告の掲載や「おしごと説明会」等を開催し、会員拡大に取り組みました。また、就業提供や同好会参加への呼びかけを行い、退会の抑制に努めました。結果として、入会者は183名(前年度比20名増)、退会者は200名(前年度比38名増)、年度末会員数は、前年度末1,250名から17名減少の1,233名となりました。

具体的な取り組みについては、以下のとおりです。

- ・月例会説明会の実施(毎月第2・3水曜日)
- ・広報紙「よろこび」を年3回発行
- ・市報「しものせき」に会員募集記事を4・10・11・12・1・2・3月に掲載

- ・ 会員募集の広告掲載（サンデー下関3回、デアッタ広告掲載13回）
- ・ ハローワーク下関において入会相談窓口の開設（毎月第3金曜日）
- ・ ホームページ開設によるセンター事業の周知、普及啓発の実施
- ・ 会員の自主的な口コミによる1人1会員紹介活動
- ・ 会員紹介奨励制度の実施（34名入会）
- ・ 正会員会費の検討
- ・ 「おしごと説明会」及び「映画上映会」の開催
- ・ フレンドリーショップ制度（会員優待割引制度）
- ・ 会員作品展の実施及び会員同好会への加入案内

（2）就業開拓及び拡大

高齢者に相応しい安全・安心な臨時的かつ短期的な仕事について、一般家庭・民間事業所または、公共団体等への就業開拓に努めました。

項目	令和6年度	令和7年度	増減
受注件数（件）	5,042	4,945	△97
うち空き家対策受注件数（件）	113	117	4
受注金額（千円）	444,141	447,146	3,005

（3）労働者派遣事業

多様化する就業形態に対応するため、人手不足企業等からの情報収集に努め、就業機会の確保に取り組みました。

項目	令和6年度	令和7年度	増減
派遣受注件数（件）	102	129	27
派遣契約金額（千円）	163,479	162,329	△1,150
就業実人員（人）	222	241	19
就業延人員（人日）	29,002	28,701	△301

（4）安全就業の推進

就業事故撲滅を図るため、安全管理委員会及び安全対策会議において就業事故の分析と再発防止対策を行いました。その中でも、発生頻度の多い、草刈機使用による石飛事故の軽減対策として、「トリマーブレード」の実証を行いました。

令和7年度の就業事故については、傷害事故が、前年度と同じく3件、賠償事故は、前年度より2件減少で4件の発生がありました。派遣就業では、2件の傷害事故の発生がありました。

令和7年度安全適正就業推進計画に基づき以下のとおり実施しました。

- ・ 安全巡回指導の実施（10回実施）
- ・ 草刈、剪定講習会において安全講習の実施

- ・交通安全講習会（2回）、救急講習会（1回）の開催
- ・高齢者へ相応しくない危険、有害な就業の禁止
- ・就業前ミーティングによる安全確認の徹底
- ・草刈機、剪定用脚立の適正な使用の徹底及び安全点検の実施
- ・会員へ定期的な健康診断受診の啓発
- ・安全就業意識の向上を目的とした安全標語募集

（5）適正就業の推進

「受注リスト」等の点検により、不適正な請負・委任契約や高齢者に相応しくない危険な就業の是正を行いました。また、適正就業基準要綱に基づく継続就業の公平な就業機会の提供について、就業調整委員会で点検を行いました。

（6）ボランティア活動の実施

- ・清掃奉仕活動 10月ゆめタウン長府店～乃木浜総合公園
参加者 37名
- ・「うそ電話詐欺防止個別訪問隊」による就業先での被害防止活動
個別訪問隊 10名

（7）組織体制の強化

- ・包括契約への移行について関係機関と協議
- ・年会費の見直し
- ・会員へのデジタル化の推進（スマホサポート講習会）
- ・SNSによる「おしごと情報等」の情報発信
- ・県連合会及び県内センターとの情報交換
- ・行政への財政及び就業機会の確保支援要請
- ・会員向け情報提供サービス「smile to smile」の運用
- ・地域情報サイト「しもしもっ！」に情報発信

3. 法人管理事業

定時総会	1回
理事会	4回
総務運営委員会	2回
事業推進委員会	2回
安全管理委員会	2回
就業調整委員会	1回
普及啓発促進委員会	2回